

新しい年が始まりました。様々な種類のおせち料理に舌鼓を打ちながら、菜っ葉だけのあっさりとした御つゆに焼餅を入れたお雑煮をいただき、穏やかなお正月を迎えることが出来ました。地方によってお雑煮の作り方が違うそうで、それぞれのうん蓄が面白いです。小さな島国なのに多種の文化があり、その様子を見たり、聞いたりすることが楽しいです。お正月は気持ちもゆったりとして思わずにっこりですね。

今年は丙午（ひのえうま）の年だそうです。丙午に生まれた女性は「気が強く、夫を不幸にする」という迷信があります。江戸時代の八百屋お七の俗話によるものらしいですが、人を不幸にする噂話は広まりやすいですし、話を面白おかしく変化させていきます。そこに落語家や講釈師が絡んでくると、どこからそんな噂話が始まったか判らなくなってしまうます。迷信に惑わされることなく過ごしたいです。

時間を作ってランニングに心がけています。先日も冬型の気圧配置で風が強い中を出かけました。風下に向かって走るときは、風をあまり感じませんが、風上に向かって走るときは大変です。特に太陽が当たらない時は、手が冷たくなりますし足がなかなか前に出せません。「寒風吹きすさぶ」とはこのことかと体感。でも、走り終わった時の爽快感は最高でした。また、がんばろう。今度は手袋を忘れなく。

年末年始は、学生のスポーツ中継が多いです。箱根駅伝、花園の高校ラグビー、国立の大学ラグビー。バスケットにバレーボール。サッカーもありました。この試合のために、1年間努力を重ね、個を捨て、チームのために鍛錬する。その集大成がこの試合に現れるわけで、勝負に勝つのは1つだけですが、試合後のノーサイドの爽快感は誰もが感じ取ることでしょう。そして、今後の人生の自信につながります。みんなが勝利者ですから。

橋本公民館長 伊藤 孝久

